

熊本市上下水道事業経営戦略 令和2年度 事業報告書

熊本市上下水道局

将来像1. 安全安心

基本方針 1. 適切な維持管理と計画的な整備
基本方針 2. 災害に強い上下水道の確立

主な取組実績

- 日本最大級の自噴井戸である健軍取水 5 号井を含め 3 本の取水井戸を更新
- 上下水道施設及び管路の耐震化（水前寺公園付近口径600・300mm水道管路の更新、南部污水17号幹線の耐震化など）
- 超高感度センサを活用した漏水検知共同研究の実施（遠隔での漏水判別及び監視システムの能力実証）
- 腐食環境下における下水道管路の管口カメラ調査及びマンホールの目視調査



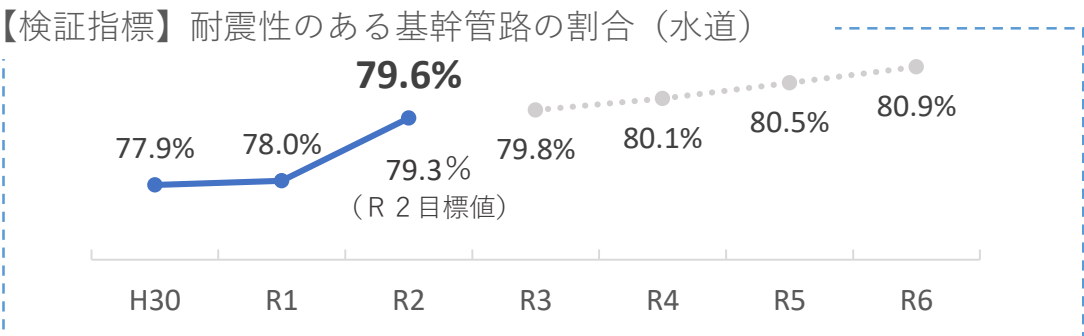
健軍取水 5 号井の更新



口径600mm基幹管路



腐食環境下における
下水道管路の点検

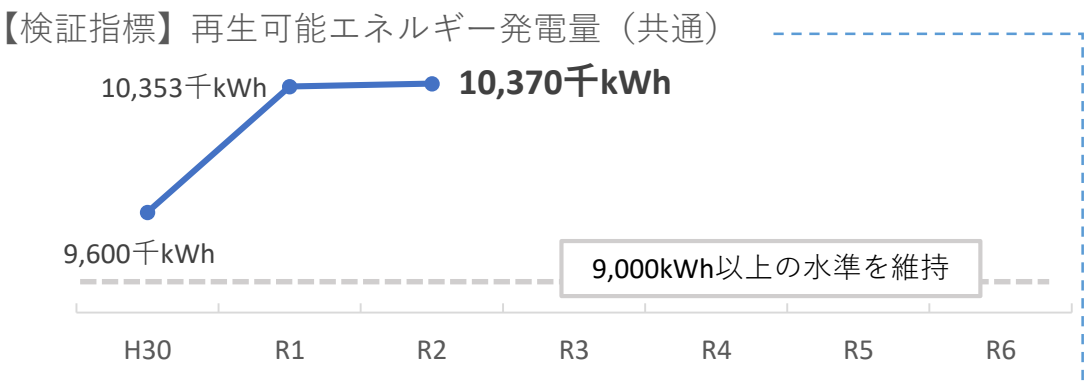
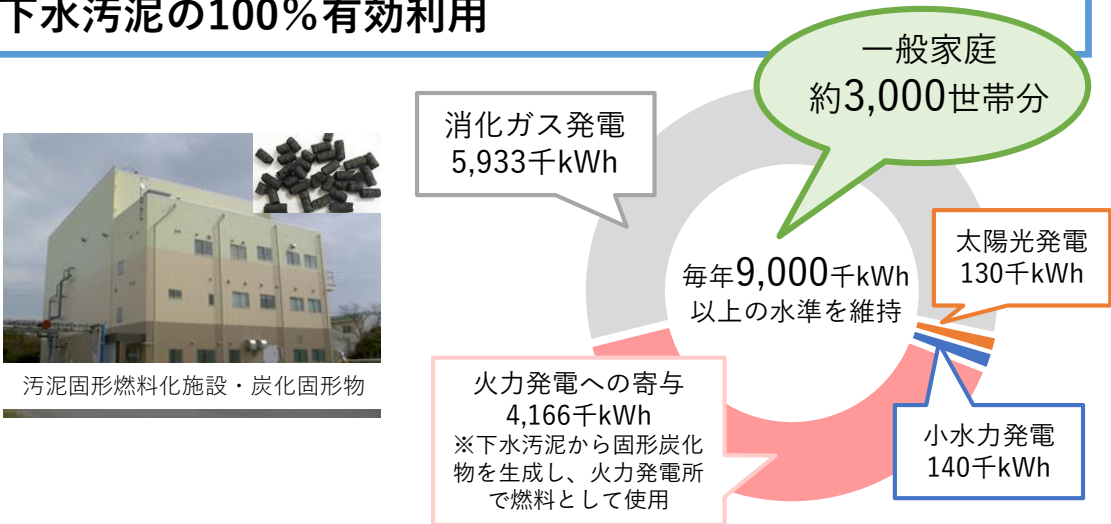
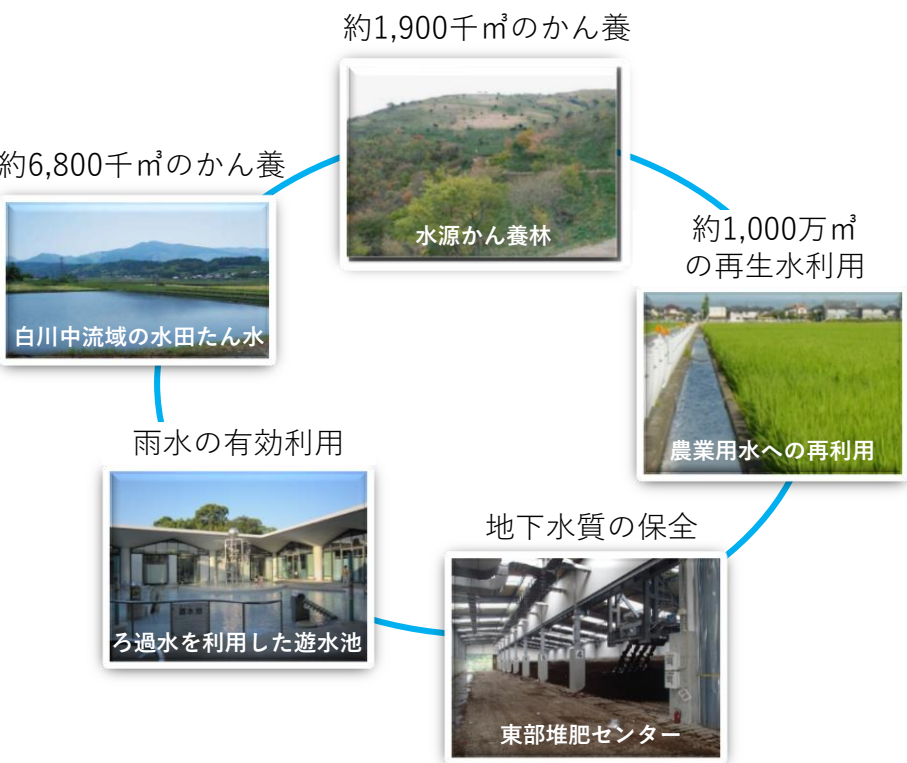


将来像2. 環境保全

基本方針 3. 水循環の保全
基本方針 4. 資源・エネルギーの循環促進

主な取組実績

- 水源涵養林整備や白川中流域水田を活用した地下水涵養事業への参画
- 局庁舎や水源地等における太陽光発電、戸島送水場での小水力発電、下水汚泥処理時に発生する消化ガス発電等再生可能エネルギーの活用
- セメント化、コンポスト化、固形燃料化による下水汚泥の100%有効利用



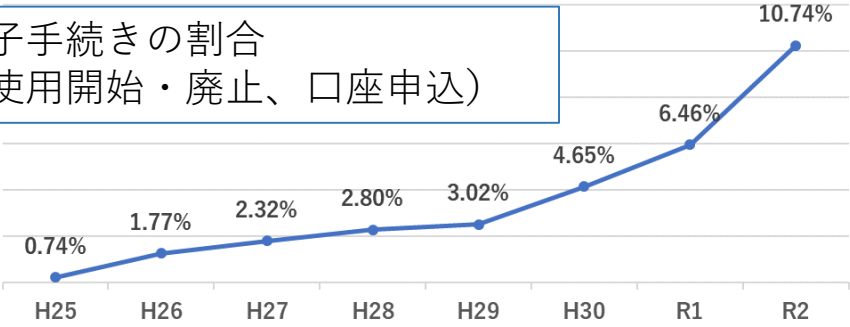
将来像3. 信頼

基本方針 5. お客様の視点に立ったサービス提供
基本方針 6. お客様から信頼される職員の育成

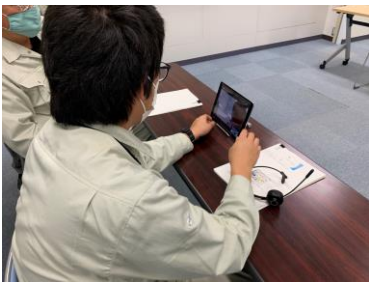
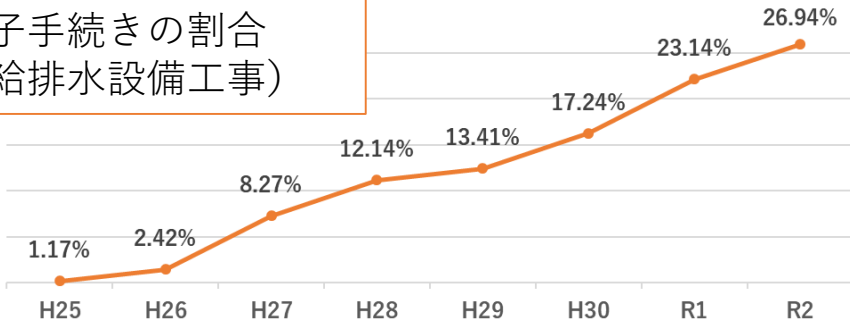
主な取組実績

- 水質検査情報、予算・決算等事業経営に関する情報のホームページ公表、SNSを活用したイベントや引っ越し情報等の提供
- インターネットを活用した使用開始・廃止や口座申込、給排水設備工事申請についての広報
- コロナ禍における人材育成の一環として、動画やオンライン受講を活用した職員研修を実施（計215件、延べ2,998人）

電子手続きの割合
（使用開始・廃止、口座申込）



電子手続きの割合
（給排水設備工事）



オンラインによる研修受講



【検証指標】 研修受講率（共通）



将来像4. 持続

基本方針 7. 財政見通しに基づく事業経営
基本方針 8. 経営基盤の強化

主な取組実績

- 財政見通しに基づく、企業債の発行及び償還の実施（企業債残高の削減）
- 南部浄化センターに下水道汚泥由来繊維利活用システムを導入（汚泥処分費用の削減）
- ストックマネジメント計画に基づく、施設の改築・更新や施設台帳システムの整備等、計画的な維持管理の実施

